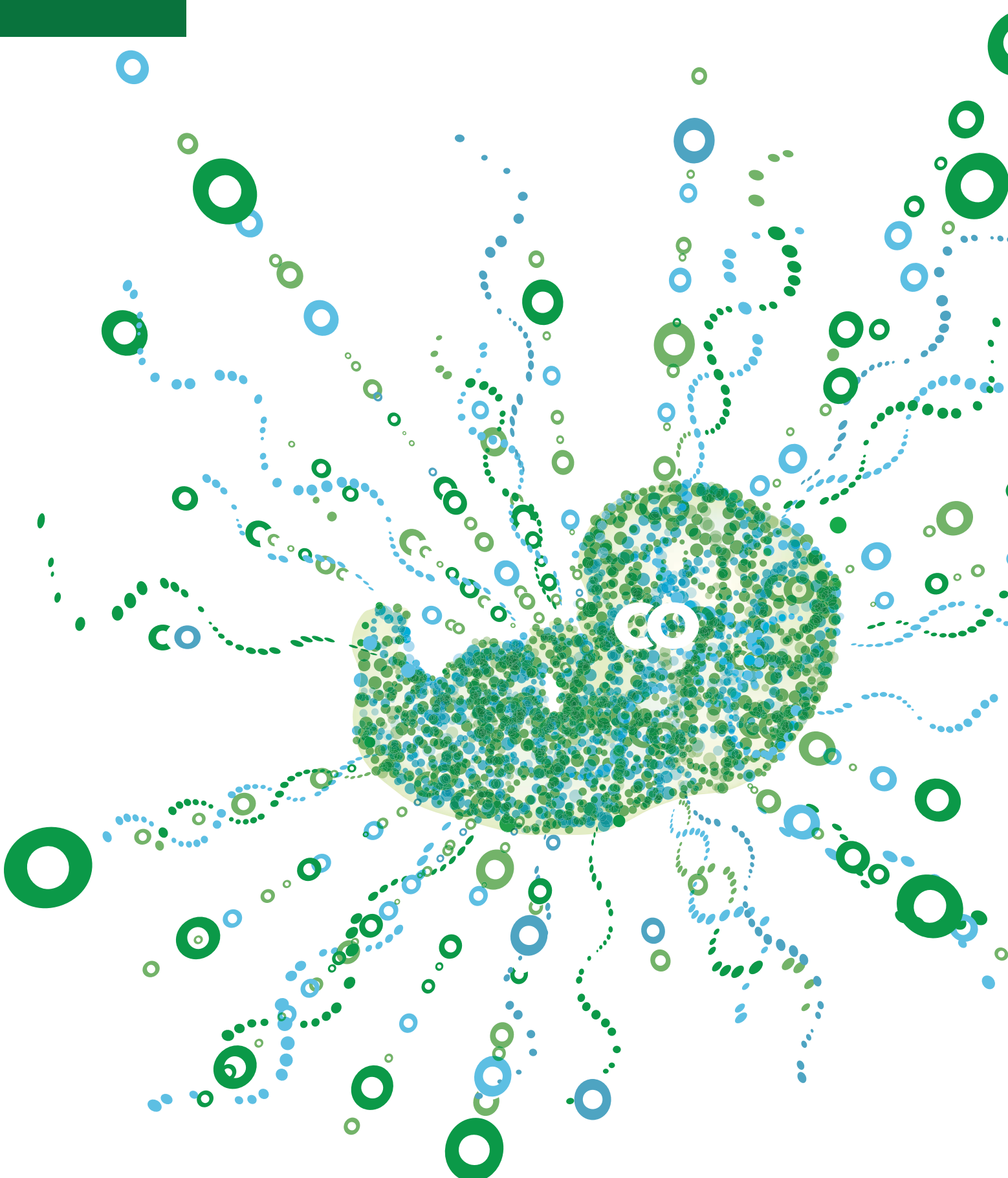


2019

# アニコム ホールディングスの現状



日頃より、アニコムホールディングスをお引き立ていただき、誠にありがとうございます。

当社の経営方針・事業概況・財務状況などについて皆様にご理解いただきたく、

「アニコムホールディングスの現状 2019」を発行いたしました。

本誌が、当社をご理解いただく一助として、皆様のお役に立てれば幸いに存じます。

※本誌は「保険業法第271条の25」及び「同施行規則第210条の10の2」に基づいて作成したディスクロージャー誌（保険持株会社に係る業務及び財産の状況に関する説明書類）です。

## ■ アニコムグループ経営理念



# ani+com=anicom

アニコムグループは、それぞれの命が持つ個性の違いを互いに尊重しあい、  
分業協力することで、世界中に「ありがとう」を拡大します。

アニコムグループでは、社名に掲げた  
「ani（命）+communication（相互理解）=∞（無限大）」  
を企業活動の根源にすえています。

命あるものがお互いに理解し、ともに一つの目的に向かって力を合わせることで、  
これまで不可能と思われていたことが可能になると考えているからです。

私たちはペット保険事業を柱にこの無限大の価値創造力を活かし、「ありがとう」を拡大します。

## ■ アニコムグループ経営方針

### 1 オープン・マネジメント

■アニコムグループは、オープンで、「対話のできる法人」を目指します。

組織が大きくなるにつれて、ステークホルダーの皆様の声は、法人に届きにくくなりがちです。アニコムグループでは、ステークホルダーの皆様から「見える」「話せる」と実感していただける「対話のできる法人グループ」を目指してオープン・マネジメントを推進していきます。

### 2 マーケットアウト・マネジメント

■アニコムグループは、常にお客様の視点に立って、新しい価値の創造に努めます。

アニコムグループは、常にお客様の視点に立ち、お客様の求めるサービスを創り出す、マーケットアウト（お客様の真のニーズにお応えすること）を意識することで、常に柔軟な経営を徹底し、お客様の願いを実現するとともに、新しい価値を創造することに努めます。

### 3 ロールプレイング・マネジメント

■アニコムグループは、個々に与えられた役割（ロール）を最高に演じる（プレイング）ことで、個人と組織の飛躍的成長を促進します。

アニコムグループは、個々と組織の役割を明確にし、その役割を役者のごとく最高に演じることで、何事にも果敢に挑戦し続け、常に新たなスキルを吸収し、飛躍的な成長を促進させる経営を実践します。

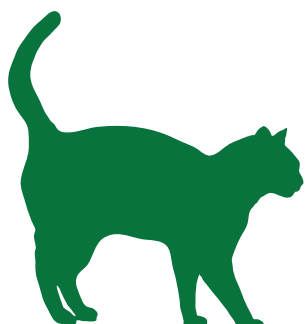


# contents

## シンボルマーク



「CO」には、「つなぐ」という意味があり、アニCOMの「『命』と『命』がお互いに理解し、協力しあう」という企業理念に合致することから、アニCOMグループロゴをはじめ、アニCOM ホールディングス、アニCOM フロンティア、アニCOM先進医療研究所のロゴとして使用し、アニCOM パフェではモチーフとして利用しています。「CO」ロゴには、「命」をイメージする植物の芽の色、アニCOMライトグリーンを配しています。



トップメッセージ	2
予防への取り組み	3
トピックス	6
CSR（企業の社会的責任）の取り組み	7

## I 経営について

1. アニCOMグループの概要	10
2. 業績サマリー	12
3. 2018年度の事業概況	13
4. コーポレート・ガバナンスの状況	15
5. 内部統制システムの構築	17
6. グループのリスク管理体制	19
7. コンプライアンスの推進	21
8. 反社会的勢力の排除	23
9. 利益相反取引の管理	24
10. 情報の開示	25
11. 個人情報の保護	26

## II コーポレートデータ

1. 株式・株主の状況等	31
2. 役員の状況	34
3. 会計監査人の状況	36
4. 組織図及び従業員の状況	36
5. アニCOMグループの沿革	37

## III 業績データ

1. 主要な経営指標等の推移（連結）	39
2. 連結財務諸表	40
3. 主要な経営指標等の推移（単体）	56
4. 単体財務諸表	57
5. 保険金等の支払能力の充実の状況	62
6. 当社の子会社である保険会社の保険金等の支払能力の充実の状況	63

## トップメッセージ

2000年7月、私は「予防型保険会社」を作るという想いを抱き、アニコムを創業しました。

私が考える「予防型保険会社」とは、「涙を減らし、笑顔を生み出す会社」であり、アニコムのコーポレートビジョンとして掲げています。このビジョンには、保険会社が保有する膨大な症例データをもとにケガや病気の予防情報を提供することで、これらを未然に防ぎ、ペットと飼い主の皆さまへ、笑顔を提供する会社であるべきだという想いを込めています。

現代社会において、人間とともに暮らすペットは「家族の一員」であり、隣にいただけで明日への活力を与えてくれる存在です。私は、このかけがえのない存在を守るために、どうぶつ特有のケガや病気の予防に向けて取り組んでいきたいと考えています。

アニコムを創業してから19年間、良いときも悪いときも経験してきましたが、お客様の利便性を向上し続けてきた結果、わが国におけるペット保険のリーディングカンパニーとしての地位を確立することができたと考えています。

しかし、私は、この地位に安住するつもりはありません。2019年からはアニコムの第二期創業期と位置づけ、ペット保険のリーディングカンパニーとしての地位をより強固なものとし、ペット保険の販売チャネルは、主力のペットショップチャネルに加え、Webチャネルや譲渡会チャネルなどの多様化を積極的に行ってまいります。また、2018年12月から開始した、「予防型保険会社」ならではのサービスである「どうぶつ健活」にも力を入れてまいります。更には、どうぶつが有する遺伝性疾患の撲滅を目指すため、遺伝子検査事業等も開始しています。

アニコムは、これらのサービスにより「予防型保険会社」としての新たな一歩を踏み出しました。今後も、予防に向けた取組みを常に前に進めていくことで、新たな社会的価値を創出し、持続的な成長を目指してまいります。



代表取締役 小森と、「家族の一員」であるミーアキャットのみーたん

2019年7月

アニコム ホールディングス株式会社  
代表取締役

小森 伸昭

### 「涙を減らし、笑顔を生みだす保険会社グループ」を目指して

アニコムグループは、「涙を減らし、笑顔を生みだす保険会社グループ」を目指すことをコーポレートビジョンに掲げ、家族の一員であるどうぶつにも安心して医療を受けることができる環境を整え、ケガや病気を「予防」し「笑顔」につなげ、すべてのどうぶつの幸せと安心を創造することを目指しています。このビジョンに向けて、アニコムグループ各社と連携し、以下の取組みを推進しています。

### 遺伝性疾患への取組み

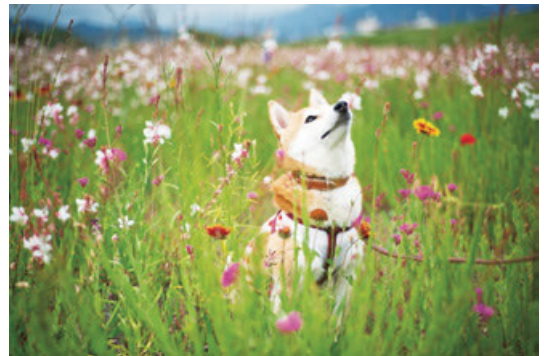
アニコムグループでは、入って健康になる保険を提供する予防型保険会社グループに向けた取組みの1つとして、遺伝性疾患の撲滅に向けた取組みを行っています。

これまでの長い歴史の中で、たくさんの犬猫たちが遺伝性疾患で涙を流してきました。

しかし、遺伝性疾患の研究が進みつつある現代においては、適切なブリーディング等によって避けられる病気がいくつもあります。

#### ■ 遺伝病フリーのブリーディング支援

例えば、GM1ガングリオシドーシスという疾患は、柴犬に発症しやすい遺伝性疾患で、発症すると1年ほどで死に至ります。しかし、この疾患は劣性遺伝であるため、両親の遺伝子検査を行い、適切なブリーディングを行えば、発症することはありません。アニコムでは、遺伝性疾患の発生リスクの低減、発症・重症化予防、未知の遺伝性疾患の発見に向け、グループ各社・研究所の力を結集し、関係各所とも連携しながら親犬・仔犬に対する遺伝子検査やブリーディングサポートを提供するなどの活動を行っています。



#### ■ 近交度に関する研究

アニコムグループの研究により、近交度が高くなると病気になるリスクが高くなることが証明されました。現在、ペットとなるどうぶつの近交度はすでに高い状態ですが、今後、遺伝子検査が進み、遺伝的に問題のないペットが選択されるようになると、より近交度が高くなる可能性があります。そこで、近交度に関する研究をさらに進め、適切な親を科学的に選択したブリーディングとなるようにし、さらなる遺伝性疾患を防ぐ仕組みを開発しています。

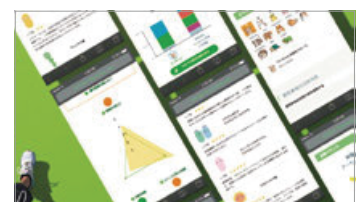


### 「どうぶつ健活」の提供を開始

2018年12月に始期を迎えるご契約から、ご契約者が無料でペットの腸内フローラ測定を受けられる「どうぶつ健活」の提供を開始しました。「どうぶつ健活」は、腸内フローラ測定の結果から、病気のなりやすさを判定し、犬猫については、測定結果に応じて指定の動物病院での健康診断（血液検査）を無料で受診できるという、保険業界初の予防サービス<sup>(※)</sup>です。

今後も「予防」に関する研究を進め、多様なサービスを展開することで、保険によって病気がなくなる世界を目指します。

※2018年7月時点アニコム損保調べ



予防への取り組み

■STOP熱中症プロジェクト



アニコム損保は、「無くせる病気」の一つである熱中症の予防啓発活動を2013年度から継続しています。

株式会社ライブビジネスウェザーにご協力いただき、犬の体高や代謝などを考慮して開発した独自の熱中症指標を用いて全国10地点の「熱中症週間予報」を毎週金曜日に配信しています。2018年度は、より多くの飼い主の目にふれるよう「アニコム公式Instagram」での配信も開始しました。あわせて、「アニコムグループ公式Facebookページ」「アニコムLINE公式アカウント」に掲載することで、お留守番時の室温設定やお出かけの予定を考える際にお役立ただくなど、多くの皆様にご活用いただきました。

熱中症は、飼い主が正しい知識を持つことにより「無くせる病気」です。熱中症で苦しむどうぶつがいなくなることを目指し、今後も予防啓発に取り組んでまいります。



■『家庭どうぶつ白書 2018』発行

アニコムグループでは2010年から、アニコム損保のペット保険「どうぶつ健保」の保険金支払い実績、独自に実施したアンケート調査の結果など、家庭どうぶつに関わるさまざまなデータを『家庭どうぶつ白書』として1冊にまとめ、毎年発行しています。

2018年12月14日に発行した『家庭どうぶつ白書 2018』は、品種ごと・季節ごとにかかりやすい病気や、年間にかかる費用など、ペットと暮らすうえで気になる情報を多数掲載しました。

また、近年飼育頭数が増加している猫を独自の切り口で調査分析した「nekokusei (ねこくせい) 調査」や、昨今アニコムグループで取り組んでいる、ペットにまつわる最先端の研究成果もご紹介しています。

引き続き、皆様のお役に立てる情報を提供できるよう努めてまいります。



### ■無事故（625）の日表彰

アニコム損保は、毎年6月25日を『625（無事故）の日』として、賠償責任事故の予防に取り組んでいます。

2018年度は、ご契約いただいでから、賠償責任事故およびケガや病気で保険金のご請求をされなかった戌年生まれの12歳のワンちゃんを表彰し、ホームページにおいて写真とメッセージを紹介しました。



### ■どうぶつ診療費ドットコム

2018年9月4日に、診療費の目安が品種別・年齢別・性別にわかる「どうぶつ診療費ドットコム」のサイトをオープンしました。

これは、アニコム損保が保有する豊富な保険金請求データをもとに、飼い主が「探せる・見られる」をテーマにしたどうぶつ病気のデータベースです。「この病気にかかったら、どのくらいの費用がかかるのか」という飼い主の悩みや不安を解消し、安心してペットの診療を受けていただけるようなサービスを目指します。



## トピックス

### ■「LINE」のトーク上から保険に加入できるサービスを開始

2018年6月12日から、「LINE」のトーク上で保険の加入ができるサービスを開始しました。面倒なイメージがある保険の加入手続きに、チャットボットを使用することで、お客様の負担を軽減し、手続きの時間を従来の1/5程度に削減しました。また、加入手続きの途中で応援メッセージが表示されたり、完了後には、写真付き保険加入お祝いメッセージが送られたりするなど、保険の加入が、楽しめる体験となるような仕掛けをしています。



### ■『どうぶつ健保はっぴい』対象どうぶつを追加

2019年3月1日から、『どうぶつ健保はっぴい』の対象どうぶつに「チンチラ、ヘビ」を追加しました。これにより、アニコム損保のペット保険引受どうぶつは全15種類の業界最多規模となりました。



### ■withlistキャンペーンの開催

2018年5月から、飼い主の夢を叶えるキャンペーン「#withlist ～さよならまでにキミとやりたい3つのこと～」を行っています。『withlist』とは、ペットと一緒に叶えたい「夢」をつづるリストです。飼い主にペットとの限られた時間の尊さを意識し、「いつかは一緒に…」と思っている夢を実現してもらうため、アニコムLINE公式アカウント上で至極の夢を3つ入力すると、『世界にひとつのwithlist』が届く仕組みです。

また、ご投稿いただいた『withlist』の中から、夢実現の第1弾として「愛犬にウェディングドレスを着てほしい」という夢を叶えました。第2弾では、1日限定の特別なドッグラン「withlist Run」を開設し、8組のご家族の夢を叶えました。



### ■難治性の腸疾患を対象とした新たな診療を開始

2018年7月から、富士フィルム株式会社と当社の合併会社である「セルトラスト・アニマル・セラピューティクス株式会社」において、犬の難治性慢性腸症を対象とした診療を開始しました。本診療は、人の再生医療と同等の品質管理基準に基づき培養された他家(\*)細胞を用いた新たな診療です。引き続き、再生医療を中心とした、「信頼」性の高い「細胞」を用いた先端医療の実用化・普及を目指し、獣医療の発展に貢献していきます。

※患者（患犬）以外の生体由来の細胞





## CSR（企業の社会的責任）の取り組み

アニコムグループでは、動物に関わる企業として、「動物の尊厳」をCSR活動方針の軸としており、『動物の尊厳に関する宣言』を社内で掲げています。宣言の中では「すべての動物は尊厳をもつこと」「いかなる動物も虐待の対象とはならないこと」などを謳っています。動物たちの尊厳を守り、そして高めることこそが、私たちのCSR活動における使命だと考えています。

### ■『Green Post Project』の展開

2019年4月に横浜市で開催されたイベント「横浜ドッグウィーク」にて、『Green Post Project』を展開しました。イベント来場者に犬のうんちバッグを配布するとともに、そのバッグを捨てるためのゴミ箱（Green Post）を設置して、犬のお散歩マナーの向上を呼びかけました。本プロジェクトを犬のお散歩マナーの向上につなげ、犬の飼い主もそうでない人も、そして犬自身も暮らしやすい社会となるよう推進してまいります。



### ■動物愛護啓発活動の実施

アニコムグループでは、「どうぶつを幸せにしたい」という想いをもった有志社員によって2012年度からグループ会社横断プロジェクト「PAW（Project of Animal Welfare）」を立ち上げ、動物愛護に資する活動を行っています。

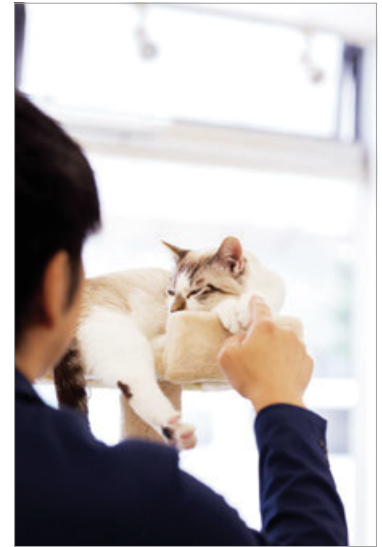
2018年度は、9月20日から26日の動物愛護週間に、埼玉県と共同で「守ろう！どうぶつとの適度な距離」をテーマに動物愛護を啓発するノベルティを作成し、埼玉県知事が委嘱するボランティア（動物愛護推進員）とともに浦和駅前で配布しました。また自社メディア「anicom you」において、動物愛護啓発に関する記事を発信しています。



## CSR（企業の社会的責任）の取り組み

### ■犬猫の譲渡会の開催協力

飼い主のいない犬猫に新しい家族との出会いの場を提供するべく、動物愛護団体等が主催する譲渡会に会場提供などの協力を行っています。2018年度は、6団体と連携し、計10回の譲渡会開催に協力しました。今後も、提携先と連携し、1頭でも多くの犬猫に幸せなご縁が広がるよう活動を続けてまいります。



### ■WWFジャパンの活動支援

WWFジャパン（公益財団法人世界自然保護基金ジャパン）の活動に対する支援を通じ、野生動物の保護や彼らが暮らす自然環境の保護を行っています。

2018年度はWWFが実施した「メコンからのSOS」 「EARTH HOUR 2019」へ協賛するとともに、有志社員による募金も行いました。ペットとして家庭で暮らすどうぶつも野生動物も同じ大事な命であるという想いから、引き続き支援を続けてまいります。



### ■災害救助犬の育成への協賛

アニコムグループは、一般社団法人ジャパンケネルクラブ（以下「JKC」という）が行っている災害救助犬（地震などの災害現場で、瓦礫に覆われた被災者を捜索し、自衛隊、消防、警察等による救助部隊をサポートする犬）の育成活動に協賛しています。

訓練所で訓練を受け、認定試験に合格した犬だけがJKC災害救助犬として認定を受け、被災現場等へ出動することができます。2018年7月の広島県豪雨災害、9月の北海道胆振東部地震に際しては、6頭が出動し、被災者捜索活動を実施しました。また、毎年9月に開催される災害救助犬競技大会には、36頭が参加し、服従や捜索の技能を競いました。

2018年のはのべ88頭が全国40ヶ所の防災訓練や各種イベントへ参加し、災害救助犬の技能を披露したほか、実際の災害現場において活動ができるよう救助部隊と連携した訓練を行っています。

2019年3月31日時点で、出動が可能な認定犬は154頭です。

